アメリカ・シリコンバレーツアー報告会
～市長に英語でのプレゼンを報告！～

▲ツアーの感想を語る野中さん

▲市長と記念撮影

4月2日（火）、Pepperプログラミング成果発表会（2月10日、ソフトバンク本社）で金賞を受賞した葉梨地区活性化プロジェクトチームが、副賞のアメリカ・シリコンバレーツアーから帰国し、市長に視察内容を報告しました。

ツアーは、発表会の各部門で金賞を受賞した３チームが参加し、アップルやグーグルなど最先端のIT企業を視察。また、ソフトバンクアメリカ法人では3チームがそれぞれのプレゼンを披露し、その中で葉梨地区活性化プロジェクトチームは唯一、英語でプレゼンを披露しました。

野中さんは「アメリカで見たもの全てが新鮮だった。」秋山さんは「見学したスタンフォード大学で学んでみたいと思った。」松本さんは「IT技術の発展で自分たちの生活が便利になると実感した。」とそれぞれ感想を語りました。

北村市長は「英語でのプレゼンはすごい経験。この経験を生かして世界で活躍する人材になってほしい。」と語り、この春から高校生となる３人に向けてエールを送りました。

▲ソフトバンク現地法人でのプレゼンの様子